



2学期のスタートにあたり”

こども園に再び以前の活気が戻ってきました。子どもたちは、今年の夏の収穫に大きな自信と誇りをもって登園してきました。

44日間に、①十分な親子のふれあい、②各種体験活動への積極的な参加、③交通事故・水難事故への配慮などに気をつけてくださったおかげで、1件の事故やけがもなく、128人の園児及び全職員が元気で2学期を迎えることができました。このことは、園児の自覚に併せて、保護者の皆様方の御協力の賜物と職員一同感謝しております。2学期は秋の遠足や生活発表会などがあり、保護者の方々に大変お世話になるかと思いますが、御協力のほどよろしくをお願いします。

こども園では、日々の保育の充実はもちろんですが、「遊びをつくっていく子」「感性豊かに表現する子」「生活を工夫する子」の目指す子ども像の達成のために努力していきたくと思っています。一日も早く園生活のリズムを取り戻し、「いっぱい遊び いっぱい創り 豊かな感性と心情を育む」の教育目標達成のために、全職員が心を一つにしてじっくり取り組みます。一層の御理解と御支援をお願いします。



“こんな親になってほしい！”



【第16回】子育ての最終目標は、親から離れても一人で生きていける人間にすること。子どもが転んだときに、親が走って行って抱き起こしてやれば、その子は次に転んだときには、親が起こしてくれるまで泣き続ける子どもになるでしょう。こうして、親がやってくれるまで待つような子どもに育てると、いつまでたっても子どもは独り立ちできません。親は、いつもどうすることが早く独り立ちできる子になるのかを考えながら、子育てすることが大切だと思います。

我が家には3人の子どもがいます。長男・次男共に中学校卒業後は県内外の学校の寮に入れました。妻は正直寂しかったと思いますが、子どもたちの気持ちを優先しました。長男は、「この学校に入っていないければ今の自分はない」次男は、「やりたいことで、居場所ができた」と語ってくれました。

わたしたちの子育ては、決して胸を張れるものではありませんが、たくましさを身に着けた我が子の帰省が楽しみの一つです。



【園長からのお願い】

- 1 朝8:45までの登園に御協力ください。(保育活動に大きく影響します。)
- 2 生活リズムを元に戻しましょう。(早寝・早起き・朝ごはん)
- 3 子どもたちができるようになったことをほめましょう。(自尊感情が育ちます。)

“こんな親になってほしい！”

【第16回】子育ての最終目標は、親から離れても一人で生きていける人間にすること

子どもが転んだときに、親が走って行って抱き起こしてやれば、その子は次に転んだときには、親が起こしてくれるまで泣き続ける子どもになるでしょう。こうして、親がやってくれるまで待つような子どもに育てると、いつまでたっても子どもは独り立ちできません。親は、いつもどうすることが早く独り立ちできる子になるのかを考えながら、子育てすることが大切だと思います。

皆さんもご存じの通り、我が家には3人の子どもがいます。長男・次男共に中学校卒業後は県内外の学校の寮に入れました。妻は正直寂しかったと思いますが、子どもたちの気持ちを優先しました。長男は、「この学校に入っていなければ今の自分はない」次男は、「やりたいことで、居場所ができた」と語ってくれました。

わたしたちの子育ては、決して胸を張れるものではありませんが、たくましさを身に着けた我が子の帰省が楽しみの一つです。